

エグゼクティブフォーラム

第34期 2023.7～2024.1 プログラム

Executive
Forum

34^{th.}

経営理念

世界から尊敬される日本発地球企業を創ることができる
次世代経営リーダーを育成する

1. 世界に通じる普遍的経営哲学を学ぶ場を提供する
2. 未来をつくり、対境^{*}を豊かにする心を持った経営リーダーを育成する
3. 生涯学びあい、磨きあい、道を究める同志ネットワークを支援する

※対境とは：山城章が提唱した自然環境をも含めたマルチステイクホルダーを指す
実践経営学の「実践経営モデル」で説かれている企業活動が影響を与える範囲

エグゼクティブフォーラムで 育成する力

CREATIVE クリエイティブテンション

ロジカル&クリティカルな
思考で問題の本質を見出し
ユニークな解を
創造する意思

SENSE センスメイキング

マインドと理論を融合し、
心に働きかけて価値を
見出す力

LOGICAL ロジカルシンキング

問題に対し、
根拠に基づき推論し、
本質を見出す力

CRITICAL クリティカルシンキング

問題の前提を批判的に捉え、
仮説を立て、
推論を補完する力

サステナビリティ・トランスフォーメーションコース

企業の持続的な成長と、社会のサステナビリティを両立するための理論と思考フレームを学び、
創造性を発揮して、実践的ビジネスモデルの創出を目指すコースです。

■ コース概要

Project based learning方式を取り入れ、実在する企業・自治体をモデルとした
サステナブルなDX、社会課題解決モデルを創出します。望ましい社会を描き、
バックキャストिंगして実践するための価値創造ストーリーを策定します。

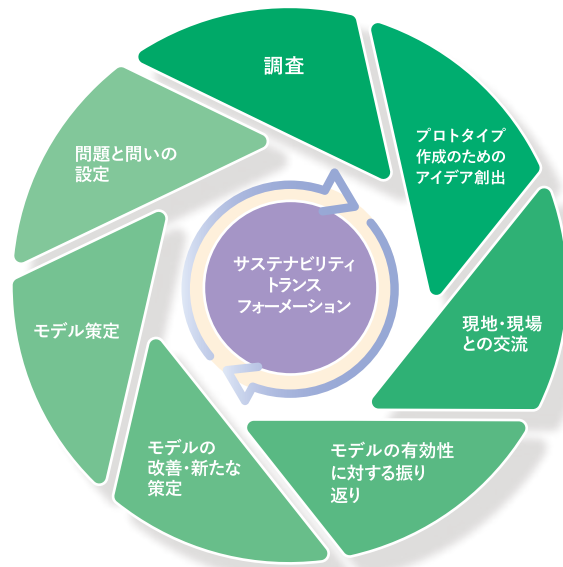
研究テーマ

- 地域創生と企業のサステナビリティの連関を実現するには
- 社会課題を解決するためのビジネスモデルイノベーションとは
- 新しい市場や顧客を創出するためのDXモデルの策定

【これまでの研究事例】

- 食品メーカーが実践する子供の貧困を解決するためのデジタルビジネスモデル
- 化学メーカーによる廃プラスチックデータを活用した資源循環モデル
- エキナカ店舗向け食品ロスサービスの提供
- 地域と企業のサステナビリティの両立を実現するための戦略フレームワーク

■ PBL方式による研究プロセス



■ コーディネーター



慶應義塾大学大学院
教授

岡田 正大氏

早稲田大学政治経済学部政治学科卒業。(株)本田技研工業を経て、1999年
米国オハイオ州立大学Ph.D.(経営学)を取得。慶應義塾大学大学院経営
管理研究科教授。(現職)経済産業省新中間層獲得戦略研究会、同省
BOPビジネス支援センター運営協議会、同省アフリカビジネス研究会、同省
中南米市場獲得における基礎的調査に係る有識者意見交換会にて委員を
務める。



合同会社タッチコア
代表

小西 一有氏

同志社大学工学部卒業。東京理科大学大学院総合科学技術経営研究科技術
経営専攻修了。1988年山一証券入社。1998年(株)テレビ朝日、ソニー(株)
を経て、2001年よりガートナー・ジャパン(株)シニアエグゼクティブとしてコンサルティング
活動に従事。2016年特定非営利法人CeFIL代表を歴任。2019年合同会社
タッチコア代表就任(現職)。経営道フォーラム43期生。

VUCA時代の中で、大義ある未来を描きビジネスを実践するために必要な経営の定石及び最新理論、実践の場を提供し、トランスフォームできる次世代経営リーダーを育成します。

■ 受講目的

- 新しいパラダイムや、変革を実践するための思考法と理論を習得します
- 体験を通じ、得られた学びから変革を実践するためのプロセスを体系化します
- 多様性によるイノベーションを実践するための方法論を創造します

■ 期待する次世代経営リーダー像

- 未来を想定し、筋道を立て実践できる【未来創造型経営リーダー】
- 新しい企業論、経営論を自ら生み出し実践に挑む【開発実践型経営リーダー】
- リーダーシップやマネジメントスタイルを状況に合わせて、柔軟に変化できる【プロセス対応型経営リーダー】
- 2つの対立項を立てたマトリクスの中で物事を俯瞰し、判断と実行ができる【グローバルマインド経営リーダー】

カルチャー・トランスフォーメーションコース

自社を取り巻くカルチャー（企業・組織・自己と他者との関係性）を変革するために必要な理論を学び、自らの実践を通じて、内なるパラダイムシフトを起こすことを目指すコースです。

■ コース概要

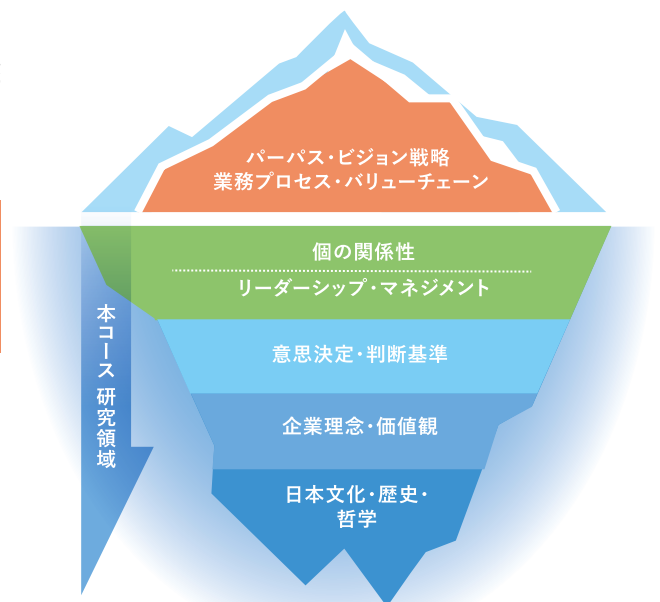
人類のグローバル化の歴史と日本人のアイデンティティを学び、企業変革の基盤となる文化、風土、関係性といった「見えないもの」を変革するための実践理論を創出します。

- 研究テーマ
- パーパス経営を実現するための企業変革
 - 利他性とSHIENが生み出すマネジメント
 - 従業員のエンゲージメントを高めるための組織開発

【これまでの研究事例】

- 一体感を醸成するための意識変革プロセス実践論
- 従業員のやりがいを創出する対話の重要性とその方法
- 挑戦する組織風土醸成に有効な SHIEN 学的アプローチ
- 「寄り添い」により社員の自走心を育むための企業の取り組み

■ 企業変革プロセス



■ コーディネーター



山城経営研究所 主幹研究員
一般社団法人 SHIENアカデミー 代表理事

舘岡 康雄

東京大学工学部応用化学科卒業。博士(学術)(東京工業大学)取得。1979年日産自動車中央研究所入社。品質技術部プロジェクトの推進、グローバル保証体制の取りまとめを行う。2005年から人事部門コーディネーターとして、日産復活の本質(日産ウェイ)の確立と伝承、役員向けMOT研修を推進。2008年から2018年静岡大学大学院工学研究科教授。2019年より当社主幹研究員(現職)。1998年よりSHIEN学を提唱し、プロセスパラダイムを機軸としたマネジメントに関する講演を開始。



一般財団法人 クマヒラセキュリティ財団
代表理事

熊平 美香氏

青山学院大学法学部卒業後、ハーバード大学大学院MBA取得。日本マクドナルド創業者・藤田田に弟子入りし、新規事業立ち上げや人材教育の事業に携わる。その後株式会社エイテッククマヒラを設立し、「学習する組織」の組織論に基づくリーダーシップ、チームビルディング、組織開発を軸にコンサルティング活動を開始。経営道フォーラム11期生。

7/7 金

15:00-17:00
オンライン開催

【共通開催】

1 開講式・オリエンテーション

① 開講式「新しい時代の経営と経営道」



山城経営研究所
代表取締役社長 橋本 孝之

② エグゼクティブフォーラムの受講目的・目指す人材について
③ プログラムの内容及び研究テーマについて

2 ワークショップ

① チーム研究の考え方・進め方
② チームづくりと相互理解
③ SDGsアウトサイドインワークショップ

山城経営研究所

7/11 火

10:00-17:00
浅草ビューホテル

【共通開催】

3 フォーラム

① 実践経営の原理を学ぶ



「KAEアプローチとABCDプロセスを
学び実践経営の基本を確立する」

山城経営研究所
取締役主幹研究員 堀越 勝

② 自社をとりまく経営環境分析と経営課題の明確化

4 ワークショップ

「新しい時代のパラダイムと企業経営」
～SHIENと利他性がヒトをいかに、組織をいかに～



山城経営研究所
主幹研究員 舘岡 康雄

7/25 火

13:00-17:00
ホテル椿山荘東京

【共通開催】

5 ワークショップ

リフレクション
～自分とチームの成長を加速させる内省の技術～



一般財団法人クマヒラセキュリティ財団
代表理事 熊平 美香氏

8/3 木

13:00-17:00
ホテル椿山荘東京

【共通開催】

6 合宿研究会

① IBMでの経験から学ぶ変革リーダーシップ

山城経営研究所
代表取締役社長 橋本 孝之

② グローバルアーツWEBゼミフォローアップ
③ 日本人のアイデンティティを学ぶ旅



一般社団法人コンセンサス・コーディネーターズ
代表理事
東京工業大学 名誉教授
桑子 敏雄氏

④ チーム研究相互発表

8/31 木

9/2 土

奈良ホテル
(奈良県奈良市)
2泊3日

9/12 火

13:00-16:00
愛知県豊橋市

7 フォーラム

「奇跡のスーパーサンヨネが実践する21世紀の経営哲学」



株式会社サンヨネ
代表取締役 三浦 和雄氏

10/3 火

13:00-17:00
ホテル椿山荘東京

【共通開催】

8 フォーラム

中間発表会

山城経営研究所

10/20 金

13:00-20:00
浅草ビューホテル

【共通開催】

9 フォーラム

① 途上国から世界に通用するブランドをつくる
～Warm Heart × Cool Headな事業経営～



株式会社マザーハウス
代表取締役副社長 山崎 大祐氏

② 第33期エグゼクティブフォーラム修了生との交流

11/9 木

14:00-17:00
ホテル椿山荘東京

【共通開催】

10 公開研究会

私の経営哲学と次世代経営リーダーへの期待



日本アイ・ビー・エム株式会社
代表取締役社長執行役員 山口 明夫氏

12/7 木

12/8 金

ホテル春日居
(山梨県笛吹市)
1泊2日

【共通開催】

11 合宿研究会

総まとめと相互研鑽

① チーム研究のまとめと提言の準備
② チーム研究相互発表

山城経営研究所

2024年

1/25 木

13:00-20:00
ホテル椿山荘東京

【共通開催】

12 シンポジウム

研究・提言発表「新たなる経営、新たなる道への提言」

山城経営研究所
主幹研究員 舘岡 康雄
一般財団法人クマヒラセキュリティ財団
代表理事 熊平 美香氏

慶應義塾大学大学院
教授 岡田 正太氏

合同会社タッチコア
代表 小西 一有氏

第34期エグゼクティブフォーラム研究生

13 修了式・KAE会発足式

修了式「経営に心と道を」

～生涯教育とKAEネットワーク～

KAE会発足式とフォーラム修了祝賀会

山城経営研究所
代表取締役社長 橋本 孝之

7/7 金

15:00-17:00
オンライン開催
【共通開催】

1 開講式・オリエンテーション

① 開講式「新しい時代の経営と経営道」



山城経営研究所
代表取締役社長 橋本 孝之

② エグゼクティブフォーラムの受講目的・目指す人材について
③ プログラムの内容及び研究テーマについて

9/13 水

13:30-15:30
京都府宇治市
株式会社HILLOP

8 フォーラム

「製造DXを実現するHILLTOPの経営哲学」



株式会社 HILLTOP
代表取締役社長 山本 勇樹氏

7/11 火

10:00-17:00
浅草ビューホテル
【共通開催】

2 ワークショップ

① チーム研究の考え方・進め方
② チームづくりと相互理解
③ SDGsアウトサイドインワークショップ

山城経営研究所

7/18 火

10:00-17:00
浅草ビューホテル
【共通開催】

3 フォーラム

① 実践経営の原理を学ぶ



「KAEアプローチとABCDプロセスを
学び実践経営の基本を確立する」

山城経営研究所
取締役主幹研究員 堀越 勝

② 自社をとりまく経営環境分析と経営課題の明確化

8/4 金

13:00-17:00
ホテル椿山荘東京

4 ワークショップ

「SXとビジネスモデル15選」



合同会社タッチコア
代表 小西 一有氏

8/10 木

13:00-17:00
ホテル椿山荘東京

5 ワークショップ

旭化成ケーススタディ
日本とインドをつなぐベンベルグ事業でCSV経営を学ぶ



慶應義塾大学大学院
教授 岡田 正大氏

8月下旬

15:00-17:00
オンライン開催

6 フォーラム

DX変革への第一歩を踏み出すリーダーシップとは



株式会社アイシン
取締役・執行役員 鈴木 研司氏

9/7 木

9/9 土

金沢東急ホテル
(石川県金沢市)
2泊3日

7 合宿研究会

① ポストコロナ時代のキーワードと次世代経営リーダーへの期待
山城経営研究所
代表取締役社長 橋本 孝之
② 金沢発スタートアップ経営者との交流



一般社団法人PADAYON
代表理事 後藤 一平氏

③ チーム研究相互発表

11/9 木

14:00-17:00
ホテル椿山荘東京
【共通開催】

11 公開研究会

私の経営哲学と次世代経営リーダーへの期待



日本アイ・ビー・エム株式会社
代表取締役社長執行役員 山口 明夫氏

12/7 木

12/8 金
ホテル春日居
(山梨県笛吹市)
1泊2日
【共通開催】

12 合宿研究会

総まとめと相互研鑽
① チーム研究のまとめと提言の準備
② チーム研究相互発表

山城経営研究所

2024年

1/25 木
13:00-20:00
ホテル椿山荘東京
【共通開催】

13 シンポジウム

研究・提言発表「新たなる経営、新たなる道への提言」

山城経営研究所
主幹研究員 館岡 康雄
一般財団法人クマヒラセキュリティ財団
代表理事 熊平 美香氏
慶應義塾大学大学院
教授 岡田 正大氏
合同会社タッチコア
代表 小西 一有氏

第34期エグゼクティブフォーラム研究生

14 修了式・KAE会発足式

修了式「経営に心と道を」
～生涯教育とKAEネットワーク～
KAE会発足式とフォーラム修了祝賀会

山城経営研究所
代表取締役社長 橋本 孝之

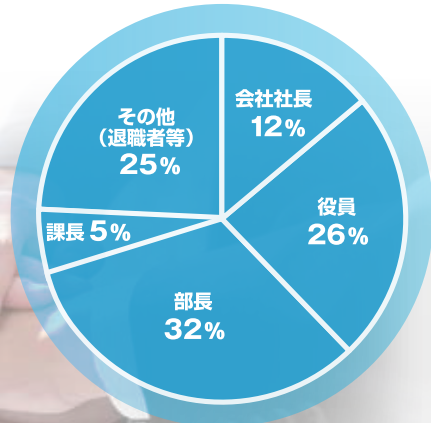
KAE会

1650名が所属する 修了生のためのネットワーク組織

フォーラム修了後も自己研鑽と相互啓発を行う生涯学習の場として、
現在多くの修了生が活動しています。

「KAE会」は、フォーラム修了後、修了生によって期ごとに設立される自主的な
学習・交流組織で、現在60期以上が活動しています。修了生はこのKAE会活動
ネットワークを通じて、業種・業態・世代を超えた他では得られない知識や情報、
価値観や経験に触れて自らが啓発しつつ、生涯の友を得たり、ビジネスチャンス
を発見することができます。

KAE会の会員構成



1650名以上の経営者、経営幹部、
次世代経営リーダーが所属

■主な活動

- KAE会員企業の経営者を囲んで経営の今を聞く
- KAE会員が講師を務め、自らが実践した戦略や最新情報を語る
- KAE会員企業の最先端工場、特別施設などの見学
- 日本伝統芸能の鑑賞、スポーツ交流など



参加企業 実績

IHI / アドバンテスト / アラハタ / アンリツ / 井関農機 / NCS&A / NTTコムウェア / NTTデータ / エル・ディー・エス / オートボックスセブン / オカムラ / 亀田製菓 / キューソー流通システム / コベルコシステム / ジェイアール東日本企画 / JR東日本東北総合サービス / ジェイアール東日本都市開発 / JSOL / ジャムコ / 昭和産業 / 静甲 / 全国共済農業協同組合連合会 / 大日本印刷 / 鉄建建設 / 東海旅客鉄道 / 東京ガス不動産 / 戸田建設 / 豊田合成 / 西日本旅客鉄道 / 日清フーズ / NITTAN / 日本アイ・ピー・エム / 日本電気 / 日本電信電話 / パローホールディングス / PCIソリューションズ / 東日本旅客鉄道 / 日立GEニュークリア・エナジー / 日立製作所 / 日立ビルシステム / ビューカード / 富士通 / 芙蓉総合リース / 文化シャッター / 北越コーポレーション / 丸和運輸機関 / 三菱重工業 / 明治 / ヤマハモーターエンジニアリング / 吉野家 / 良品計画 など多数(五十音順・敬称略)

募集 要項

- 定員 / 40名
- 期間 / 2023年7月～2024年1月
- 会場 / 都内ホテル、奈良県奈良市、石川県金沢市、山梨県笛吹市

申込締切 2023年6月23日(金)

受講料 1,100,000円(税込)^{※1}

- ※1 受講料にはプログラム受講料、教材費、宿舎研究費(2回)、コンピテンシーアセスメント(2種)、フォローアップワークショップ実施費(修了後実施)を含みます。
- ※ プログラム参加及びチーム研究に係る全ての旅費交通費は含みません。
- ※ キャンセルにつきましては、開講日の10営業日前(6月23日)よりキャンセル料がかかります。開講後はいかなる理由でもご返金はいたしかねますのでご了承ください。

■ 経営道フォーラムは山城経営研究所主催の教育プログラムです。



山城経営研究所
〒162-0814 東京都新宿区新小川町6-36 S&Sビルディング3F
TEL:03-6674-1836 FAX:03-5228-1233
<https://kae-yamashiro.co.jp>

■ お申し込み、お問い合わせはアイ・ラーニングへ

アイラーニング GL205 検索

コース詳細 : <https://qr.paps.jp/AkcfZ>

e-Mail : contact@i-learning.jp



● お問い合わせ

e-Mail : contact@i-learning.jp

フリーダイヤル : 0120-623-629

<9:00~17:00> 土日祝日弊社休業日を除く



i-Learning facebook :
www.facebook.com/ilearningjp/



i-Learning mail magazine :
www.i-learning.jp/form/mail.html



株式会社 アイ・ラーニング

本社 : 〒103-0015 東京都中央区日本橋箱崎町4-3 国際箱崎ビル

● アイ・ラーニングは、次代を担う人材の育成を支援します。